

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	02	104440	自治公民館整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		8,520	7,820		-700
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	1,700	700		-1,000
	その他	0	0		0
	一般財源	6,820	7,120		300

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標					
事業開始の背景・経緯					

施設整備費用は、利用している地域住民だけでは負担が大きく、また、地域づくりの場の整備は市の責務である。					
事業概要					

自治公民館整備事業 7,820千円 自治公民館改修等への補助					
-----------------------------------	--	--	--	--	--

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
<p>自治公民館整備事業 自治公民館は、地域住民が集う場、地域活動を行う場及びコミュニティ形成の場として、人・地域づくりの振興及び地域の開発と発展に寄与している。利用する市民にとって快適な場となり、コミュニティ活動が推進されるよう、自治公民館の改修等に要する経費を補助。</p>			
<p>1. 補助対象経費 (1) 新築又は改築に要する経費... 補助率1/3以内 床面積により限度額設定：3,000千円、3,600千円、4,200千円 (2) 増築、改修及び修繕（300千円を超える事業）に要する経費... 補助率1/3以内 公共下水道・農業集落排水に係る給排水設備・合併処理浄化槽の設置に要する経費は1/2以内 限度額：1,800千円</p>			
<p>2. 補助事業の流れ (1) 自治公民館は市へ事業要望書等提出（前年度8～9月） (2) 事業要望書に基づき、予算要求 予算措置 (3) 市から要望のあった自治公民館へ補助事業の内示通知（4月） (4) 事業実施前に自治公民館は市へ補助金交付申請書等提出 (5) 市から申請のあった自治公民館へ補助金交付決定の通知 (6) 自治公民館は事業を実施 (7) 事業完了後、自治公民館は市へ補助金請求書等提出 (8) 市から請求のあった自治公民館へ補助金振込</p>			
<p>3. 自治公民館整備事業 7,820千円 交付先 市内自治公民館 19館 補助額 7,820,000円</p>			

令和元年度自治公民館整備事業補助金 事業実施施設一覧

No	地区	自治公民館名	総工事費	補助金額(決定)	支出額	補助率	事業種別	事業内容
1	中央	東町公民館	3,239,130	1,079,000	1,079,000	3分の1	増築	倉庫増築
2	湯口	新田公民館	600,000	200,000	200,000	3分の1	改修	洋式便座に改修
3	湯本	櫛ノ目農業集落センター	3,661,200	1,080,000	1,080,000	3分の1	改修	トイレ・台所床改修
4	矢沢	胡四王会館	5,944,860	1,800,000	1,800,000	3分の1	修繕	体育館屋内外鉄骨部塗装
5	矢沢	幸田公民館	30,700,000	0	0	3分の1	新築	新築165㎡以上
6	矢沢	安野自治公民館	626,400	208,000	208,000	3分の1	修繕	軒天修繕
7	矢沢	中野集落センター	1,015,200	338,000	338,000	3分の1	改修	トイレ簡易水洗化
8	矢沢	島南集落センター	543,000	181,000	118,000	3分の1	修繕	屋根塗装
9	太田	中央振興会館	900,000	283,000	283,000	3分の1	修繕	外壁塗装
10	笹間	片子沢緑沼会館	450,900	150,000	150,000	3分の1	修繕	軒天修繕
11	大迫	亀ヶ森第4区自治公民館 ※	545,680	181,000	181,000	3分の1	改修	トイレ改修(和式→洋式)
12	石鳥谷	北向自治公民館	1,127,520	375,000	375,000	3分の1	修繕	乾材虫駆除、床下湿気対策工事、床張替
13	石鳥谷	大明神自治公民館	306,000	102,000	102,000	3分の1	改修	トイレ簡易水洗化
14	石鳥谷	東八重畑自治公民館	318,600	106,000	106,000	3分の1	修繕	屋根塗装
15	石鳥谷	十日市自治公民館	641,272	213,000	213,000	3分の1	改修・修繕	床改修、屋根塗装、雨樋補修
16	石鳥谷	南滝田公民館	1,687,018	562,000	562,000	3分の1	改修	トイレ改修(和式→洋式)、手洗い移設
17	石鳥谷	明戸公民館	423,401	138,000	138,000	3分の1	修繕	屋根塗装
18	石鳥谷	上郷自治公民館	883,181	294,000	294,000	3分の1	改修・修繕	トイレ改修(和式→洋式)、トイレ手洗場設置、外壁塗装
19	東和	中内地域農業振興センター ※	1,451,200	483,000	483,000	3分の1	改修・修繕	屋根塗装、雨樋・トイレ修繕、上水道切替
20	東和	石宮公民館 ※	332,100	110,000	110,000	3分の1	修繕	フローアーク替
			55,396,662	7,883,000	7,820,000			

※過疎債対象 (大迫・東和)	774,000	774,000
-------------------	---------	---------

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124140	振興センター等整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		26,993	34,536		7,543
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	25,600		25,600
	その他	0	0		0
	一般財源	26,993	8,936		-18,057

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

地域づくりへの参加促進

--	--	--	--	--	--

事業開始の背景・経緯

市内27箇所に振興センターを設置しているが、公民館や地域の集会所、小学校などとして使用していた建物であり、建築後の年数もかなり経過していることから、長寿命化を図るために所要の整備（修繕等）を行っていく必要がある。

事業概要

矢沢振興センター 建物調査・保全計画書作成業務委託 1,080千円
 花西振興センター 内部仕上材石綿含有調査業務委託 487千円
 花西振興センター 解体工事実施設計業務委託 1,980千円
 花巻中央振興センター 耐震補強工事実施設計業務委託 1,890千円
 花巻中央振興センター 耐震補強工事監理業務委託 1,430千円
 花巻中央振興センター 耐震補強工事 23,727千円

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

--	--	--	--

事業手法の詳細1

1. 建物調査・保全計画書作成業務委託 1,080千円
矢沢振興センター 1,080,000円
2. 内部仕上材石綿含有調査業務委託 487千円
花西振興センター 487,300円
3. 解体工事実施設計業務委託 1,980千円
花西振興センター 1,980,000円
4. 耐震補強工事実施設計業務委託 1,890千円
花巻中央振興センター 1,890,000円
5. 耐震補強工事監理業務委託 1,430千円
花巻中央振興センター 1,430,000円
6. 耐震補強工事 23,727千円
花巻中央振興センター 23,727,000円

左表「当該年度決算額」は前年度繰越事業費 3,942千円を含む

平成 31 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	02	01	06	128011	振興センター等整備事業（繰越）

単位：千円

		30年度 決算額(A)	31年度 決算額(B)	次年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			3,942		3,942
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		3,942		3,942

※特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
部重点施策における目標			
地域づくりへの参加促進			
事業開始の背景・経緯			
市内27箇所に振興センターを設置しているが、公民館や地域の集会施設、小学校などとして使用していた建物であり、建築後の年数もかなり経過していることから、長寿命化を図るために所要の整備（修繕等）を行っていく必要がある。			
事業概要			
○花北振興センター 遮音フェンス増設業務委託 3,942千円			
意見・要望等の状況（市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等）			

担当部署 部名 地域振興部 課名 地域づくり課 担当課長 菊池 司

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】
1. 遮音フェンス増設業務委託 3,942千円 花北振興センター 3,942,000円 花北振興センター東側の空調機の室外機の音がうるさいと住民から苦情が寄せられたことから、平成30年度3月補正予算要求。既存の北側の遮音フェンスを増設し、空調機の室外機全てを遮音フェンスにより囲い、騒音対策を行った。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124150	在京人会運営補助事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,197	2,200		3
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,197	2,200		3

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~		
------	-------	------	---	--	--

部重点施策における目標
在京人会の円滑な運営を支援するために実施

事業開始の背景・経緯

事業概要
在京人会活動支援 在京人会運営補助金 1,950千円 在京人会支援に係る職員旅費 250千円

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>1.在京人会運営費補助 1,950千円 在京人会の円滑な運営を支援するために交付（運営補助）。また、東京事務所の閉鎖に伴う激変緩和措置として、貸会議室の賃貸借に要する経費を一時的に支援（特別支援補助）。</p> <p>(1)在京花巻人会（補助率1/2） ・補助対象経費 1,079千円 ・補助額 300千円</p> <p>(2)在京大迫町人会（補助率1/2） ・補助対象経費 205千円 ・補助額 100千円</p> <p>(3)在京石鳥谷人会（補助率1/2） ・補助対象経費 610千円 ・補助額 250千円</p> <p>(4)在京花巻市東和町友会（補助率1/2） ・補助対象経費 207千円 ・補助額 100千円</p> <p>(5)在京花巻ふるさと会（補助率10/10） ・補助対象経費 1,255千円 ・補助額 1,200千円</p> <p>2.在京人会総会出席職員旅費 250千円 (1)岩手県人会(6月) ... 地域づくり課長 30,130円 (2)在京花巻人会(7月) ... 地域振興部長、地域づくり課長 30,130円 (3)在京大迫町人会(10月) ... 大迫総合支所長、地域振興課長 64,500円 (4)在京石鳥谷町人会(11月) ... 石鳥谷総合支所長、地域振興課長 62,500円 (5)在京花巻市東和町友会(11月) ... 東和総合支所長、地域振興課長 62,500円</p>

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124180	移住・定住促進等対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		8,300	6,175		-2,125
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	8,300	6,175		-2,125

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	~		

部重点施策における目標					
-------------	--	--	--	--	--

定住・交流の促進					

事業開始の背景・経緯					
------------	--	--	--	--	--

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標 「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針 移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。					
---	--	--	--	--	--

事業概要					
------	--	--	--	--	--

専用サイトによる情報発信	3,226千円
移住相談窓口の充実	2,245千円
首都圏等でのPR活動実施、PRイベント等の開催	500千円
移住者懇談会の開催	0予算
移住体験ツアーの実施	115千円
同窓会の開催支援	89千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木早織
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
-----------	--	--	--

専用サイトによる情報発信
 ・移住定住支援に特化した情報を集約し、発信するため、平成27年度に運用を開始した「いいトコ花巻」を活用した移住定住支援情報を発信する。また「いいトコ花巻」による移住情報の更新作業を行うとともに、利用者数の増を目指しSNSを活用し周知を行った。
 ・子育て支援情報に特化したポータルサイト「ママフレ」を運用するとともに子育て支援関係課と連携し、子育て情報をママフレユーザーに提供した。
 ・移住ガイドブック「花巻ひと図鑑」による先輩移住者の紹介や多くの移住事例を紹介し、移住希望者が花巻での暮らしをイメージできるような情報発信を行った。

移住相談窓口の充実
 ・移住支援相談員を任用し、移住者の相談等にワンストップで対応する。また各地域における移住者の相談情報の集約を図り、対応した。
 ・移住相談や移住情報の発信のスキルを向上させるため、各種セミナー等に移住支援相談員を派遣した。

首都圏等におけるPR活動
 ・ふるさと帰郷支援センターや岩手県・県南広域振興局主催のイベント等に出展し、移住情報や支援情報をPRした。
 ・商工労政課や農政課と連携して就労や就農等のイベントに出展した。

移住者懇談会の開催
 ・花巻にすでに移住した方々と懇談会を開催し、市が行っている移住支援策の有効性の検証を行った。

移住体験ツアーの実施
 ・首都圏在住者を対象として、移住者ニーズに沿った就農体験、産業見学、地域交流ができる生活体験ツアーの開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

同窓会の開催支援
 ・市内で開催される20から45歳の同窓会の開催支援を行い、県外居住者へ花巻の移住情報発信などを行った。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124200	地域おこし促進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		50,524	48,071		-2,453
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	152		152
	一般財源	50,524	47,919		-2,605

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標					

事業開始の背景・経緯					

事業概要					
地域おこし協力隊員の活動等の支援 25,580千円 地域おこし協力隊員募集と着任後のサポート 5,158千円 地域おこしプロジェクト委託研究 14,247千円 集落支援員による地域課題等の解決 3,086千円					

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木早織
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
地域おこし協力隊の活動等の支援 ・定住推進課所属隊員の活動サポート、日常管理、予算執行等 ・協力隊員の活動サポート及び全体予算管理調整 ・定期MTGによる協力隊相互の情報共有サポート ・講座、講習等の情報提示 ・協力隊の起業支援			
地域おこし協力隊の募集と着任後のサポート ・協力隊募集イベント等の開催 ・協力隊募集のためのお試しインターンの開催			
地域おこしプロジェクト委託研究 ・市と大学が連携し、まちづくりの課題や各地域課題等の解決に向け、市民とともに共同研究を行う場を設定し活動。 ・職員PT「地域おこし研究所」と慶應義塾大学SFCが連携し、まちづくりや地域課題解決にむけた研究やプロジェクト開発を行った。 ・高度人材育成のため、職員を大学院に派遣し、政策課題に対応する専門的な技術、知識、能力を有する人材を育成			
集落支援員による地域課題等の解決 ・ぶどうづくり隊の活動支援 ・ぶどうづくり隊活動サイトの構築			

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124220	婚活支援団体育成事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		372	402		30
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	372	402		30

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標

定住・交流の促進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標 「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針 地元学生等の定着推進という重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

婚活支援団体育成事業補助金 90千円
いきいき岩手結婚サポートセンター運営負担金 312千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木早織
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

婚活支援団体育成事業
市内で活動する婚活を支援する法人等が行うマッチング事業に対して、婚姻成立件数に応じて助成金を交付する。

いきいき岩手結婚サポートセンター運営支援
県が設立しているいきいき岩手結婚サポートセンターと連携し、結婚活動支援を行う。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124230	シティプロモーション推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,642	7,038		3,396
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	3,000		3,000
	一般財源	3,642	4,038		396

特定財源の内訳					

事業期間		単年度繰返		期間限定	~
------	--	-------	--	------	---

部重点施策における目標

定住交流の促進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標 「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針 移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

「まきまき花巻」での魅力発信 3,739千円
福祉分野と連携した市のブランディングの実施 3,299千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木早織
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 「まきまき花巻」での魅力発信
 - 市と市民や移住希望者等の交流ができる双方向参加型サイト「まきまき花巻」を運用し、首都圏等での認知度を向上させるため、本市の魅力を発信した。また記事の視点・文章の書き方、写真撮影の方法等を学ぶことができる講座を2期（1期3回）を開催し、まきまき花巻の市民ライターとして記事投稿してくれるライター数を増やした。
 - 民間企業にライター育成、記事管理等を委託し実施する。
- 福祉分野を活用した市のブランディングの実施
 - 知的な障がいのあるアーティストが描くアート作品で、「たくさんの人が行き交う駅を彩り、アーティストを知り、繋がる。」をコンセプトに令和元年12月14日（土）から12月25日（水）までの12日間、JR東日本盛岡支社の協力をいただき、日本で初めての試みとしてJR花巻駅東口全面をキャンバスとして開催した。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	09	124370	地域協議会・地域自治推進委員会運営事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		330	415		85
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	330	0		-330
	一般財源	0	415		415

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
・市の基本構想や各種計画の策定・改正に際して、地域住民の意見を反映させるため、花巻地区には地域自治推進委員会、大迫・石鳥谷・東和地区には地域協議会を設置

事業概要
地域協議会・地域自治推進委員会運営事業 地域協議会・地域自治推進委員会委員報酬 384千円 地域協議会・地域自治推進委員会運営事業に係る経費 31千円

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

地域協議会・地域自治推進委員会運営
 地域協議会においては花巻市地域自治区設置条例、花巻市地域自治推進委員においては花巻市地域自治推進委員会条例により、委員の定数は15名以内、任期は2年となっている。

- 地域協議会・地域自治推進委員会委員報酬 384千円
 - ・花巻 52,000円
 - ・大迫 148,000円
 - ・石鳥谷 88,000円
 - ・東和 96,000円
- 地域協議会・地域自治推進委員会運営事業に係る経費 31千円
 - 需用費 30,512円（事務用消耗品）
 - ・花巻 5,392円
 - ・大迫 7,968円
 - ・石鳥谷 7,590円
 - ・東和 9,562円

- これまでの開催回数
- ・H27 21回（花巻4回、大迫8回、石鳥谷4回、東和5回）
 - ・H28 9回（花巻1回、大迫2回、石鳥谷3回、東和3回）
 - ・H29 10回（花巻2回、大迫3回、石鳥谷3回、東和2回）
 - ・H30 9回（花巻0回、大迫3回、石鳥谷2回、東和4回）

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	09	124380	地区行政推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		76,801	77,854		1,053
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	76,801	77,854		1,053

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
行政と市民との円滑な情報伝達及び意見の取りまとめのために実施

事業概要
区長報酬 57,563千円 区長業務に係る報酬 広報等配布業務委託 3,792千円 行政からの連絡が迅速かつ確実に地域住民に伝わるよう、広報等印刷物の配布を依頼 地区行政運営支援 15,107千円 地区内の円滑な事務遂行のため地区行政運営交付金を交付 区長業務及び区長会支援 1,392千円 区長業務に関する経費のほか、研修事業等を支援するため区長会運営交付金を交付

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
行政区長数223名 任期は、平成30年4月1日～令和2年3月31日 花巻市区長会組織 会長1名、副会長4名、理事25名、監事3名、会員190名
1. 区長報酬 57,563千円 均等割額 (@232,000円 × 223名) + 世帯割額 (@7円 × 世帯数 × 23回) 57,562,511円
2. 広報等配布業務委託料 3,792千円 広報等配布23回 + ごみカレンダー配布1回 3,791,892円
3. 地区行政運営交付金 15,107千円 人口数額 (@100円 × 人口数 × 割増加算) + 班数額 (@1,000円 × 班数) 15,107,402円
4. 区長業務及び区長会支援 1,392千円 区長会視察研修旅費 35,400円 区長業務用需用費 193,658円 (回覧板、クリアケース、封筒等) 区長業務用役務費 363,218円 (郵便料) 区長会支援 800,000円 (運営交付金)

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124670	市民憲章推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,358	1,318		-2,040
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	1,000	0		-1,000
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,358	1,318		-1,040

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
花巻市市民憲章推進協議会は昭和63年設立（新市民憲章 平成19年3月1日制定）。市民が力を合わせて明るいイーハトーブを実現するため、市民憲章運動を積極的に推進することを目的に設立。毎年標語コンクールや推進大会を開催している。平成30年8月には花巻市を会場に市民憲章運動推進全国大会を開催した。

事業概要
花巻市市民憲章推進協議会活動支援 花巻市市民憲章推進協議会事業補助金 300千円 市民憲章推進業務に係る経費 318千円 市民憲章運動推進第54回全国大会佐倉大会への派遣 市民憲章運動推進全国大会派遣事業補助金 700千円

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
1. 花巻市市民憲章推進協議会事業補助金 300千円 花巻市市民憲章推進協議会の円滑な事業運営を支援するため、活動に対する補助を行う。
2. 市民憲章推進業務に係る経費 318千円 研修会等職員参加旅費 297,250円 ・全国市民憲章運動連絡協議会役員会（東京都） 職員3名 ・市民憲章運動推進東北ブロック研修会（山形県）...職員3名 ・全国市民憲章運動連絡協議会総会（千葉県） 職員3名 需用費 20,998円（トナー等）
3. 市民憲章運動推進全国大会派遣事業補助金 700千円 まちづくりに関心のある全国の方々が集い、まちづくりの成功例を学び、情報交換をして自分たちのまちづくりに役立てることを目的に開催される全国大会であり、前年度花巻市において大会を開催していることから、令和元年度前回開催地として大会に参加するため、補助を行う。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124680	コミュニティ助成事業推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,500	2,500		0
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	2,500	2,500		0
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

コミュニティ活動の健全な発展と宝くじの普及広報を目的として、昭和53年度より(一財)自治総合センターが様々なコミュニティ事業に対し助成を行っている。

事業概要

コミュニティ助成事業補助 2,500千円
 (一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の活用
 ・R1申請団体
 一般：6団体(花巻4団体、大迫1団体、東和1団体)
 ・R1採択団体
 一般：1団体(花巻1団体)

担当部署	05100000 地域振興部 地域づくり	担当課長	菊池 司
------	----------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- コミュニティ助成事業の流れ (1)~(5)は前年度実施、(6)~(9)は当該年度実施
 - (一財)自治総合センターから県へ募集通知
 - 県から市へ募集通知(市はHP、FMラジオで周知)
 - コミュニティ組織等は市へ申請書等提出(9月)
 - 市から県へ申請書等提出(10月)
 - 県から(一財)自治総合センターへ申請書等提出
 - (一財)自治総合センターから県へ助成決定通知
 - 県から市へ助成決定通知(4月)
 - 市からコミュニティ組織等へ助成決定通知(4月)
 - コミュニティ組織等は事業実施
- R1コミュニティ助成事業の採択団体

【一般コミュニティ助成事業】

コミュニティ活動に直接必要な設備等(建築物、消耗品除く)の整備が対象で、助成額は1,000千円~2,500千円 10/10助成 市はトンネル補助

 - 里川口町町内会(中央)
 - 対象事業 郷土芸能備品整備
 - 事業費 2,520,720円
 - 助成額 2,500,000円

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	06	124740	定住促進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		10,486	55,720		45,234
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	600	600		0
	地方債	0	0		0
	その他	561	40,734		40,173
	一般財源	9,325	14,386		5,061

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

定住・交流の促進

事業開始の背景・経緯

平成27年度に策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」基本目標 「花巻市への新しい人の流れをつくる」の重点方針 移住定住を推進するという重点方針に基づき事業を開始した。

事業概要

空き家バンク制度の充実	750千円
子育て世帯住宅取得支援事業の実施	34,000千円
花巻市定住促進住宅取得等補助金の実施	20,970千円

担当部署	05200000 地域振興部 定住推進	担当課長	鈴木早織
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

平成30年度に開催した移住者座談会において、移住先として花巻を検討した場合、住居の選択や手続き等に時間がかかるので、その間にお試しのような形で花巻に居住できる住宅が必要との要望があった。

事業手法の詳細1

空き家バンク制度の充実

- ・現在運用している空き家バンクの情報管理及び情報発信
- ・登録物件数の増加を目指した周知活動及び登録物件の調査等
- ・全国空き家バンクとの連携
- ・市外の方と成約した空き家登録者への奨励金（10万円/件）を交付

花巻市子育て世帯住宅取得奨励金

- ・親等と同居または近居するために住宅取得した子育て世帯を支援
- ・花巻、大迫、石鳥谷、東和地域の生活サービス拠点に住宅を取得した子育て世帯を支援した。

花巻市定住促進住宅取得等補助金の実施

- ・子育て世帯や空き家バンク登録物件利用者で、県外から市内に転入し、住宅を取得等した場合の引越改修費等の費用への補助
- ・農業に従事する予定で市内に転入し住宅を取得した場合の引越、改修費等への補助
- ・市内事業者等を利用して行った中古住宅の改修費用については、補助金額の上限の範囲内で全額補助